

③記載例

網掛けの部分ボールペンで生徒本人または保護者の方が楷書で記入してください。

表

様式第1号（その1）（第3条第1項並びに第10条第2項及び第11条第1項から第...係）

福井県知事

杉本 達治 殿

高等学校等就学支援金

※年月日の「年」については、すべて「西暦」で記入して

受給資格認定申請書

高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」といいます。)の受給資格の認定を申請します。

収入状況届出書

既に受給資格認定申請書提出済み、就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する事項を確認し、必ずチェック☑をつけてください。

(次の事項を必ず確認の上、両方の口にレ印を付けてください。)

- 上の申請書又は届出書の記載内容は、事実に相違ありません。
- 上の申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

(以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。)

ふりがな	じんあい		はなこ	
生徒の氏名	姓	仁愛	名	花子

生徒の生年月日	2006	年	5	月	2	日	
生徒の住所	〒	910-0850	福井	都道府県	福井	市区町村	大手3丁目17-1 〇〇マンション110号室
保護者等の電話番号	090-△△△△-□□□□	父の携帯	<input checked="" type="checkbox"/>	母の携帯	<input type="checkbox"/>	その他()	自宅
保護者等の電子メールアドレス	(任意)	abcd1234	@	jin-ai-h.ed.jp			
生徒が在学する学校の名称	仁愛女子高等学校						

【1. 高等学校等就学支援金受給資格認定の申請書又は収入状況届出書の場合は記入してください。】

- ※次のいずれかに該当する場合は、収入状況届出書の提出が不要です。
- ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業又は修業年限満了した者
 - ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学した期間は、その期間を1/2として計算。)が通算して36月を超えた者(ただし、就学支援金受給資格認定の申請書提出後、就学支援金の支給が開始された者を含む。)

メールアドレスの記入は任意です。原則は電話で問い合わせをお願いします。

記入される際はハッキリと読

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名	年 4月 1日	高等学校(全日制)普通科
	私立 仁愛女子高等学校	(うち支給停止期間等) ～ 年 月 日	
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名	～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科
	立	(うち支給停止期間等) ～ 年 月 日	

【2. 保護者等の収入の状況について】

申請又は届出時点における保護者等の状況及び添付する個人番号カードの写し等（個人番号カード、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）については次のとおりです。から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。）

(1) 次の保護者等の個人番号カードの写し等を添付します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分(ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。) (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。)
		ア 親権者の1人が、日本国内に住所を有していない場合
	<input type="checkbox"/>	イ 離婚、死別等により親権者が存在しない場合、又は親権者が存在するが、個人番号カードの写し等を添付していない場合
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人1名分 親権者が存在せず、(未成年後見人が複数存在する場合は、そのうち1人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
		主たる生計維持者1名分(ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。)
	<input type="checkbox"/>	ア 主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有していないなど個人番号の指定を受けていない場合
	<input type="checkbox"/>	イ 生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

★受給資格確認のために重要な項目です★
必ずいずれか1つにチェック☑し、個人番号カードの写し等を提出してください。(⑦を除く)
②および⑤を選択した場合は、ア、イのいずれか1つにチェック☑するのも忘れないでください。

(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。

⑦	<input type="checkbox"/>	親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者の個人番号の指定を受けていない場合
---	--------------------------	---------------------------------------

添付する個人番号の写し等の氏名、生年月日、生徒との続柄を記入し

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名 (ふりがな) じんあい だいすけ	生徒との続柄	氏名 (ふりがな) じんあい まきこ	生徒との続柄
仁愛 大助	父	仁愛 まき子	母
生年月日	1970年 1月 1日	生年月日	1975年 3月 3日

★2024年(令和6年)の1月1日現在の市区町村までの住所を記入

都道府県	福井 県	市区町村	福井 町 村	都道府県	福井 県	市区町村	福井 町 村
<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。				<input type="checkbox"/> 日本国内に住所を有していない。			

※ 収入の修正や所得額の更正決定による市町村民税の課税所得額(課税標準額)又は市町村民税の調整控除額の変更(課税所得額等)による保護者等の変更があった場合には、支給額が変更となることがあります。 外国に居住の方(その年の日本での住民税等の税金を支払っていない方)のみつけて

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□にレ印を付けてください。)

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者等に委任することを了承します。

内容を確認して、チェック

高等学校等就学支援金について

本制度は、家庭の状況にかかわらず、全ての意志ある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会をつくるため、国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。

社会全体の負担により、生徒の学びを支えることを通じて、将来、我が国社会の担い手として広く活躍されることが期待されています。

記入上の注意

【1. 高等学校等の在学期間について】の欄は次によって記入してください。

- イ ①において現在通っている学校の在学期間の始期について記入してください。
- ロ 過去に高等学校等に在学したことがある場合には、②において過去に在学した全ての学校の在学期間について記入してください。
- ハ これまでに就学支援金を受給した期間がある場合は、受給事由が消滅した旨の通知又は受給の実績を証明する書類を提出してください。
- ニ 「高等学校等」とは、国公私立の高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）、専修学校及び各種学校のうち高等学校の課程に類する課程を置くものとして文部科学省令で定めるものをいいます。
- ホ 「支給停止期間等」とは、休学のために就学支援金の支給停止の申出を行ったことにより支給が停止されていた期間のほか、①日本国内に住所を有していなかった期間、②所得制限によって就学支援金の支給を受けていない状態で休学した期間、③平成22年4月1日より前に公立高等学校等（公立の高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部並びに高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行規則第1条第1項第2号に掲げる専修学校の一般課程及び同項第3号に掲げる各種学校）以外の高等学校等を休学していた期間、④平成26年4月1日より前に公立高等学校等を休学していた期間をいいます。
- ヘ 「学校の種類・課程・学科」の欄には、「①高等学校（全日制）」、「②高等学校（定時制）」、「③高等学校（通信制）」、「④中等教育学校（後期課程）」、「⑤特別支援学校（高等部）」、「⑥高等専門学校（1～3学年）」、「⑦専修学校（高等課程）昼間学科」、「⑧専修学校（一般課程）昼間学科」、「⑨専修学校（高等課程）夜間等学科」、「⑩専修学校（一般課程）夜間等学科」、「⑪専修学校（高等課程）通信制学科」、「⑫専修学校（一般課程）通信制学科」、「⑬各種学校（外国人学校）」、「⑭各種学校（その他）」の別を記入してください。

【2. 保護者等の収入の状況について】の欄は、次によって記入してください。

- イ 保護者とは、親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）をいい、次の①～⑤は除きます。
 - ①児童福祉法第33条の2第1項、第33条の8第2項又は第47条第2項の規定により親権を行う児童相談所長
 - ②児童福祉法第47条第1項の規定により親権を行う児童福祉施設の長
 - ③法人である未成年後見人
 - ④民法第857条の2第2項に規定する財産に関する権限のみを行使すべきこととされた未成年後見人
 - ⑤その他生徒の就学に要する経費の負担を求めることが困難と認められる保護者

- ロ 【2. 保護者等の収入の状況について】②に該当するときは、必ず「親権者」全員の状況を確認の上、記入してください。
②イの「家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合」とは、例えば、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合が該当します。一方、家庭の事情によりやむを得ず、親権者全員の個人番号カードの写し等を添付できない場合は、親権者が存在しない場合に含まれるものとして、⑤又は⑥のうちいずれか該当する方を選択してください。
- ハ 【2. 保護者等の収入の状況について】①、③又は④に該当するときは、保護者等全員の個人番号カードの写し等を添付してください。
- ニ 【2. 保護者等の収入の状況について】⑤又は⑥に該当するときは、生徒本人又は生徒の生計をその収入により維持している者（医療保険各法（注）における扶養者等）の個人番号カードの写し等を添付してください。また、生徒の生計をその収入により維持する者がいるかどうかを確認できる書類（生徒の健康保険証等の写し等）を添付してください。

（注）医療保険各法とは、健康保険法、船員保険法、国民健康保険法、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法又は私立学校教職員共済法をいいます。

留意事項

- イ 都道府県（文部科学省）が最新の市町村民税の課税所得額（課税標準額）及び市町村民税の調整控除額を個人番号を利用して確認します。
- ロ 「個人番号」とは行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号であり、「個人番号カード」とは同条第7項に規定する個人番号カードです。
- ハ 4月に入学した新入生は、原則として4月中に申請を行う必要があります。また、転校の場合も、原則として転校した月のうちに申請を行う必要があります。
- ニ 個人番号を利用しての申請には、原則として、地方住民税の申告が必要です。未申告の場合は、市町村役場において申告の上、申請書又は届出書を御提出ください。未申告のまま申請書等が提出され、手続きの途中で未申告であることが判明した場合、就学支援金の支給が大幅に遅れる可能性があります。
- ホ 過去に国公立を問わず高等学校等（修業年限が3年未満のものを除きます。）を卒業し又は修了したことがある場合には、就学支援金の受給資格はありません。また、高等学校等に在学した期間（定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。）が通算して36月を超えた場合も受給資格はありません。（ただし、支給停止期間等は含めません。）
- ヘ 2つ以上の課程に在学している場合は、いずれか1つの課程を選んで申請をしてください。
- ト 偽りその他不正の手段により就学支援金の支給をさせた場合は、高等学校等就学支援金の支給に関する法律第11条及び第21条の規定に基づき、不正利得の徴収や刑罰に処されることがあります。
- チ 受給資格の認定を受けた後、収入の修正申告や税額の更正決定により市町村民税の課税所得額（課税標準額）又は市町村民税の調整控除額の変更があった場合には、税務署から发出される更正通知書等の変更が分かる通知を受け取った日の翌日から15日以内に収入状況届出書を提出してください。また、離婚・死別、養子縁組等による保護者等の変更があった場合にも、速やかに収入状況届出書を提出する必要があります。収入状況届出書の提出がなく、その後、課税所得等の変更が発覚した場合、就学支援金の返納等が発生する可能性があります。
- リ 個人番号の利用によって市町村民税の課税所得額（課税標準額）又は市町村民税の調整控除額を確認することができず、かつ、正当な理由がなく都道府県（文部科学省）が定める期限までに収入状況届出書の提出がなされないときは、就学支援金の支払が一時差し止められる場合があります。
- ヌ 保護者が課税期日に日本国外に在住することにより保護者のうち一部又は全員の所得に関する書類を提出できないときは、就学支援金の加算支給はされません。

④記載

個人番号カード(写)等貼付台紙

福井県知事 様

下記の利用目的に定める事務手続きの申請のため、保護者等の個人番号を 2 名分提出します。

(下記の利用目的に定める事務手続きを処理するために限り、生徒の在学期間中は再提出の必要はありません。)

＜利用目的である事務手続＞ (※ ①～③について、申請を行った事務でのみ個人番号を利用します。)

- ①「高等学校等就学支援金」認定申請
- ②「私立高等学校等就学支援事業補助金(授業料等減免補助)」交付申請
- ③「私立高校生等奨学給付金」受給申請

個人番号カードの写し又は通知カードの写しを貼り付けた上で、**太枠**の箇所(個人番号提出人数、個人番号、氏名、生年月日)を手書きで記載してください。保護者等による代筆も可能です。

学校	名称	仁愛女子高等学校	
	種類・過程・学科等	全日制普通科 (商業 進学 特別進学 英語留学 グローバルサイエンス)コース	
生徒	ふりがな	じんあい はなこ	
	氏名	仁愛 花子	
	学年・クラス・出席番号等	年 組 番	
保護者等	個人番号	1 2 3 4 - 5 6 7 8 - 9 0 1 2	
	氏名	仁愛 大助	
	生年月日	西暦 1970年 1月 1日	
	マイナンバー (個人番号)	9 8 7 6 - 5 4 3 2 - 1 0 9 8	
保護者等	氏名	仁愛 まき子	
	生年月日	西暦 1975年 3月 3日	
	個人番号	1234 5678 9012	
	氏名	仁愛 大助	



貼り付けてください。



貼り付けてください。

※個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等、貼付が難しい書類を添付する場合は、個人番号等の項目のみ記入のうえ、本紙にホチキス留をして提出してください。

※個人番号カード等を添付する保護者等が2名以上いる場合は、本紙を複数枚使用してホチキス留したうえ提出してください。なお、二枚目以降は保護者等の項目以外は省略して構いません。

注)①個人番号カードの写しが提出できない場合は、個人番号が記載された住民票の写し又は住民票記載事項証明書等を本台紙と併せて提出願います。

②通知カードの記載事項(氏名、住所、生年月日、性別、個人番号)を変更すべき事由が発生しておらず、記載事項に変更がない場合、または、デジタル手続法の施行日(令和2年5月25日)以前に通知カードの変更手続が完了している場合に限り、個人番号カードの写しの代わりに通知カードの写しを添付することができます。

⑤の記載

世帯構成調

No

高等学校			
学年 クラス	1年 2組 8番	生徒氏名	(ふりがな) じんあい はなこ 仁愛 花子

〇月1日時点の保護者等について、記載してください。(親権者でない限り、祖父母は記載不要)

氏名 (苗字が同じ場合、名前のみで可)	生徒との 続柄	年齢 生年月日	勤務先・学校	生徒の保護者等が、 扶養しているか
(ふりがな) だいすけ 大助	父	53歳 西暦 1970年 9月 2日	会社員 公務員 団体職員 自営業 パート 無職 未就学 小学生 中学生 高校生 大学生 その他 ()	/
(ふりがな) まきこ まき子	母	47歳 西暦 1976年 11月 5日	会社員 公務員 団体職員 自営業 パート 無職 未就学 小学生 中学生 高校生 大学生 その他 ()	

〇月1日時点の子どもについて、記載してください。

(ふりがな) はなこ 花子	生徒 本人	16歳 西暦 2007年 2月 8日	会社員 公務員 団体職員 自営業 パート 無職 未就学 小学生 中学生 高校生 大学生 その他 ()	扶養している 扶養していない
(ふりがな) れん 蓮	兄	23歳 西暦 2000年 12月 11日	会社員 公務員 団体職員 自営業 パート 無職 未就学 小学生 中学生 高校生 大学生 その他 ()	扶養している 扶養していない
(ふりがな) かえで 楓	妹	11歳 西暦 2012年 4月 7日	会社員 公務員 団体職員 自営業 パート 無職 未就学 小学生 中学生 高校生 大学生 その他 ()	扶養している 扶養していない
(ふりがな)		歳 西暦 年 月 日	会社員 公務員 団体職員 自営業 パート 無職 未就学 小学生 中学生 高校生 大学生 その他 ()	扶養している 扶養していない
(ふりがな)		歳 西暦 年 月 日	会社員 公務員 団体職員 自営業 パート 無職 未就学 小学生 中学生 高校生 大学生 その他 ()	扶養している 扶養していない

※太枠内のみ記入